



はなのき



小川町立西中学校だより

令和2年9月24日 第10号

○地域や人を愛す生徒 ○互いに学び合う生徒 ○自ら体を鍛える生徒

《秋の全国交通安全運動 自分ならどうする?》

厳しい残暑の中で始まった2学期も、お彼岸が過ぎ、朝夕の気温も下がりがすしやすい季節となりました。日が暮れるのも早くなり、生徒たちが部活動を終えて下校するころには、薄暗くなってきました。

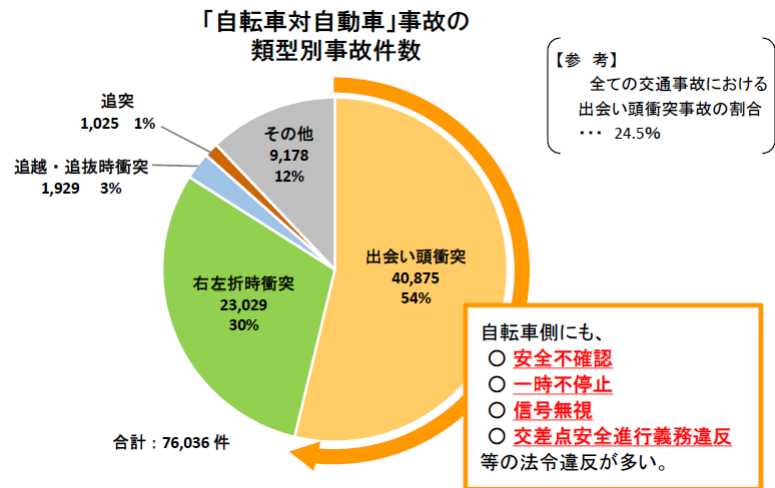
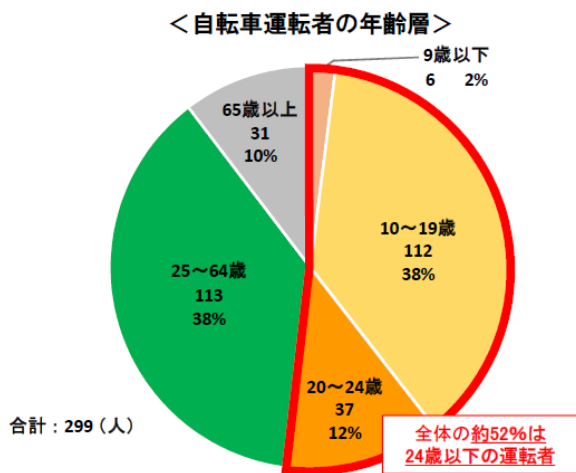
令和2年9月21日から「秋の全国交通安全運動」が始まりました。9月30日までの10日間、以下の項目について重点的に取り組んでいきます。

- ・子供を始めとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保
- ・高齢運転者等の安全運転の励行
- ・夕暮れ時と夜間の交通事故防止と飲酒運転等の危険運転の防止



埼玉県では交通死亡事故のうち、歩行者の占める割合が高いことから「横断歩道における歩行者優先の徹底」を運動の県重点に定めることとしました。また、秋口における日没時間の早まりとともに、例年、夕暮れ時や夜間には交通事故が多発する傾向にあることへの注意喚起を行っています。

西中学校の生徒の多くは自転車による通学をしています。地域の方から安全な運転についてご心配をいただくこともありました。幸い大事には至りませんでした。自転車による事故も発生しています。



【自転車関連事故に係る分析のまとめ】警察庁交通局HPより

- ・自転車対自動車の事故がほとんどを占めており、出会い頭の衝突が多く発生している。自転車側にも安全不確認や一時不停止等の法令違反が多く見られた。
- ・若い自転車運転者と高齢歩行者が当事者となる場合が多い状況にあった。

事故が発生すれば、自分だけではなく、相手や双方の家族も悲しい思いをします。改めて安全を意識して自転車のハンドルを握ってください。交通事故ゼロを目指し、ご家庭のご理解、ご協力をお願い申し上げます。